

## 「2012 年度 グッドデザイン賞」を受賞

### 五浦「六角堂」再建の取組みが地域振興の大きな力となった点が高い評価を獲得

国立大学法人茨城大学では、このたび「天心・六角堂復興プロジェクト」の活動で「2012 年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。

「天心・六角堂復興プロジェクト」は平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災に伴う大津波により流失した「六角堂」（登録有形文化財）を再建するために天心遺跡の管理者である国立大学法人茨城大学が発足させたプロジェクトです。

再建にあたっては、「岡倉天心記念六角堂復興基金」を設立し、国内外の多くの方々に呼びかけると共に茨城県建築士協会の協力を仰ぎ、多才な専門家たちと様々な角度から創建当時の六角堂の検証を行い、「天心の想いを込めた創建当初の姿に復元する」という 8 点の復元方針のもと、各方面の協力を得ながら再建を進め、平成 24 年 4 月 17 日竣工を迎えることができました。

今回の Good Design 賞では特に単なる復元という枠を超え、創建当初の天心の精神をも読み取ることで、被災した多くの人々に勇気や希望を与え、地域振興の力に繋がったことが高く評価されました。

「天心・六角堂復興プロジェクト」は引き続き、震災・復興の記録を後世に残すための記念館の建設、五浦地区の文化施設の環境整備等を視野に入れながら、天心遺跡を中心とした文化財の維持管理に努め、地域の文化と教育の向上に寄与してまいります。

なお、「天心・六角堂復興プロジェクト」は 11 月 23 日（金）から東京ビッグサイトで開催される受賞発表展「グッドデザインエキシビジョン 2012」に出展されます。表彰式は、11 月 22 日（木）に同会場で開催される予定です。

### グッドデザイン賞 2012

名称：「天心・六角堂復興プロジェクト」

デザイナー：茨城大学 学術企画部社会連携課

コメント：

再建された六角堂は、天心に熱い思いを抱いた多くの方々のご支援の基に創建当時の姿に蘇りました。五浦復興のシンボルとして元気と勇気を与え地域振興の力となることを期待しています。天心の記憶、大震災の記憶を確認する場所として天心遺跡の果たす役割は大きく、六角堂再建は新たな一歩と考えております。

ウェブサイト（グッドデザイン受賞対象一覧）

<http://www.g-mark.org/award/describe/39453>



六角堂関連の写真データを用意しております。 お問い合わせ先までご請求ください。





# GOOD DESIGN AWARD 2012

## グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで55年以上にわたって、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開されており、のべ受賞件数は38,000件以上にのぼり、今日では国内外の多くの企業や団体が参加しています。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。

## このプレスリリースに関するお問合せ先

国立大学法人茨城大学 学術企画部社会連携課 「天心・六角堂復興プロジェクト」  
TEL : 029-228-8585 FAX : 029-228-8586 e-mail:renkei@ml.ibaraki.ac.jp